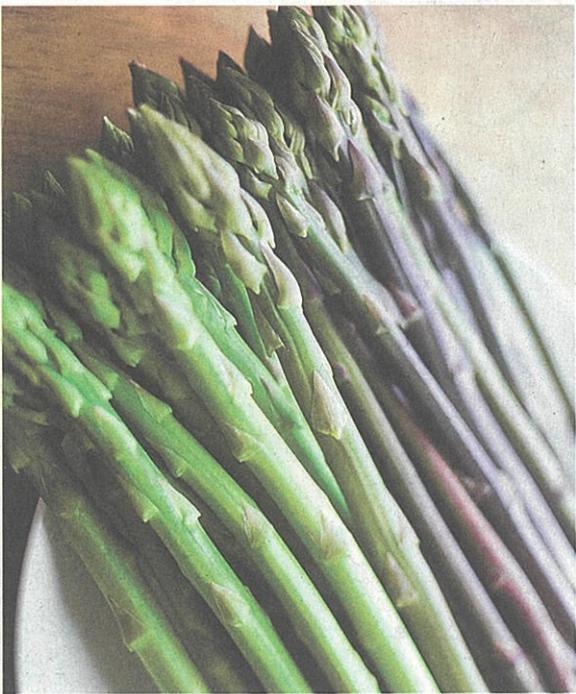


# ふくしま農業女子ネットワーク 農女ぴより



▼ 33 ▼



鈴木さん夫婦が力を合わせて育てた新鮮なアスパラ

▶ふくしま農業女子ネットワーク (愛称：百笑一姫のFukukuがある)メンバ―の思いや農作物、ネットワーカーの活動状況、イベントで発信してまいります。参加メンバー  
 一や応援団となる企業・団体の応募も受け付けています。URLはhttps://www.fuku-girl.jp/ 問い合わせは事務局 県農業担い手課 電話024(521)7340へ。



鈴木 鈴香さん (福島)

## 夫婦でアスパラ作り

夫婦でアスパラを作っています。ネットワーカーを通じて「農女子と女性の視点を生かして自分らしく働ける方法を模索することが大切だと感じられるようになった。ほかの農家さんとの交流を通じ、少しずつ学ばせていただきました。今の時期は畝さつま付き白ひの利用率が全国一位なので、利用している農家も多く、楽しい出会いがあります。楽しみは食事と昼寝。汗をかいて疲れたカラダが一番欲しいと思つ料理を作るのが、私の楽しみです。モリと知り合いそうに食べ、その後に寝息を立て昼寝する夫の姿を見るとき、どこまでもつれづれになります。ほかの農家さんとの交流も楽しみの一つです。就農して4年目の私は、まだ新人。いろいろな方と出会う場を大切にしています。さまざまな

ネットワーカーを通じて「農女子と女性の視点を生かして自分らしく働ける方法を模索することが大切だと感じられるようになった。ほかの農家さんとの交流を通じ、少しずつ学ばせていただきました。今の時期は畝さつま付き白ひの利用率が全国一位なので、利用している農家も多く、楽しい出会いがあります。楽しみは食事と昼寝。汗をかいて疲れたカラダが一番欲しいと思つ料理を作るのが、私の楽しみです。モリと知り合いそうに食べ、その後に寝息を立て昼寝する夫の姿を見るとき、どこまでもつれづれになります。役割に疑問を感じることがあります。それが、みんなが気持ちよく働けるようサポートしたい、口数の少ない夫と周囲をつなぐ仲介した。

▶アスパラ 福島市飯坂町アスパラを栽培。スーパーの「おい」や個人販売をメインに出荷している。直売所やR種直販前で開催する「アスパラマーケット」にも出店し、販売イベントは「アスパラ」の名前で参加。フェイスブック (https://www.facebook.com/shinsen\_asupara) で情報発信中。